

## 概要報告書

2017 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	公益社団法人全国被害者支援ネットワーク
事業名	被害者支援に関する小冊子の作成、コールセンター広報物
<p>(1)目的</p> <p>■被害者支援に関する小冊子は、第 3 次犯罪被害者等基本計画において重点施策としてあげられている「潜在化しやすい被害者等・子どもに対する支援」の対象者である児童・生徒が「犯罪の被害に遭うということ」「犯罪被害者支援を受けるということ」「支援をしてくれる機関があること」等について正しく理解してもらうために作成した。将来の日本の社会を担う児童・生徒が犯罪被害について正しく理解することで、加害者も被害者も出さない街づくりの機運を醸成する手助けとなることを期待する。</p> <p>■コールセンター広報物(ポスター)は、当法人が目指す「犯罪被害者が、全国のどこにいても、いつでも(24時間365日)、求める支援が受けられ、犯罪被害者の声に応えられる活動」の一環として開設する「犯罪被害者等電話サポートセンター」の認知促進のために作成した。どこにも相談できずに悩んでいる犯罪被害者の方が相談できる機関を知ること、被害者の方の苦痛が少しでも軽減できるお手伝いができればと考えている。</p> <p>(2)配布先</p> <p>加盟団体である被害者支援センター(48)、被害者支援センターが共催しているいのちの大切さを学ぶ教室(警察庁主催事業)、法務局(50)、検察庁(59)、県警本部(50)、警察署(1163)、公立図書館・学校図書館(3051)、都道府県行政窓口(1741)等</p>	
	
和歌山県庁県民生活課掲示	

注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。